



2017年3月期 第2四半期 決算説明会

項目	スピーカー
(事務局から)	司会者
1. はじめに	代表取締役副社長 嘉戸 廣之
2. 17. 3期第2四半期決算および17. 3期決算見通し	経理部長 池尻 修
(質疑応答)	



はじめに

代表取締役副社長 嘉戸廣之

17.3期第2四半期実績

(単位:億円)

	16.3期 上期実績	17.3期上期		増減	
		計画	実績	前年同期	計画
売上高	3,111	3,000	2,996	△114	△3
営業利益	155	140	167	12	27
経常利益 (為替差損益)	170 △2	135 △18	140 △39	△30 △37	5 △21
当期純利益 ※ (特別損益)	113 △0	90 —	102 7	△10 7	12 7
平均為替レート(円) USDドル	121.50	105.00	106.43	△15.08	1.43
タイバーツ	3.65	3.15	3.18	△0.48	0.03
期末為替レート(円) USDドル (当期) (前期)	119.96 120.17	105.00 112.68	101.12 112.68	△11.56 △0.21	△3.88 —
タイバーツ (当期) (前期)	3.62 3.67	3.15 3.34	2.93 3.34	△0.41 △0.05	△0.22 —

※親会社株主に帰属
する当期純利益

(17.3期上期特別損益)

退職給付制度改定益 10
投資有価証券評価損 △3

17.3期通期計画

(単位:億円)

	16.3期 通期実績	17.3期 通期計画	増減
売上高	6,405	6,210	△195
営業利益	350	330	△20
経常利益 (為替差損益)	361 △21	340 △18	△21 3
当期純利益 ※ (特別損益)	215 △25	220 —	5 25
平均為替レート(円) USDドル	120.16	104.85	△15.31
タイバーツ	3.53	3.07	△0.46
期末為替レート(円) USDドル (当期)	112.68	103.00	△9.68
(前期)	120.17	112.68	△7.49
タイバーツ (当期)	3.34	2.91	△0.43
(前期)	3.67	3.34	△0.33

EPS

- ・当期:90.58円
- ・前期:88.90円

ROE

- ・当期:8.4%
- ・前期:8.3%

16.3期・特別損益

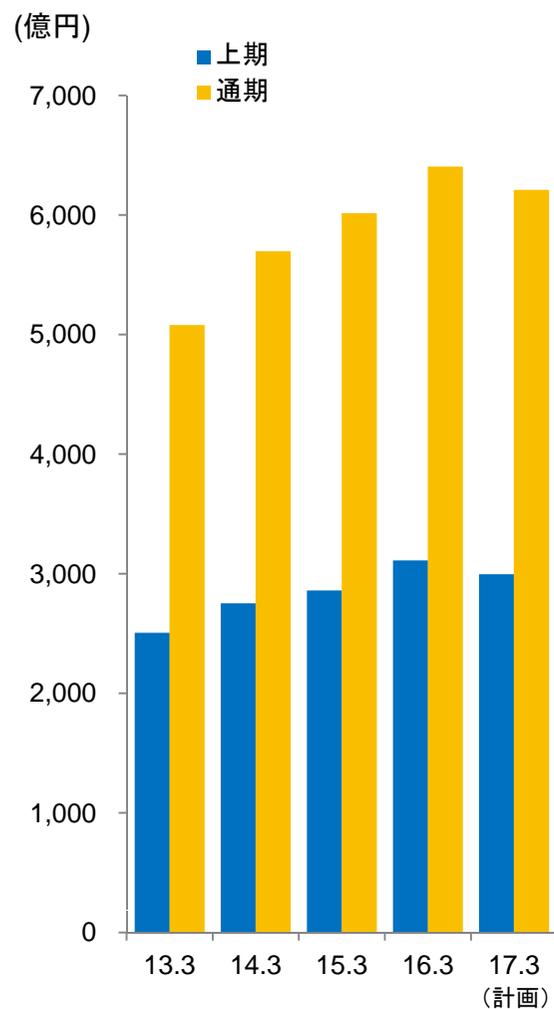
- ・固定資産売却損△1
- ・減損損失△3
- ・投資有価証券評価損△6
- ・関係会社株式評価損△13

17.3期・特別損益(見込み)

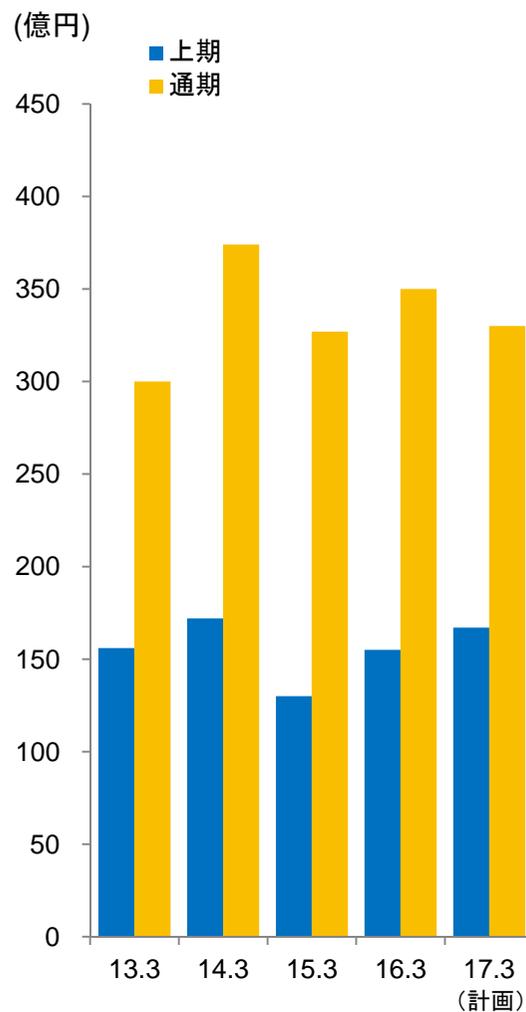
- ・退職給付制度改定益 10
- ・投資有価証券評価損 △3
- ・訴訟関連費用△7

※親会社株主に帰属
する当期純利益

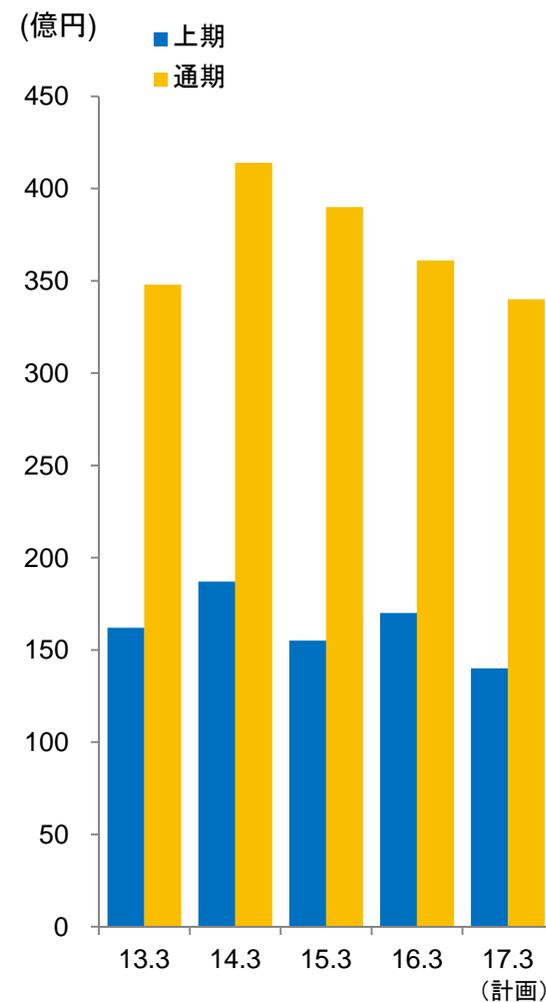
売上高



営業利益

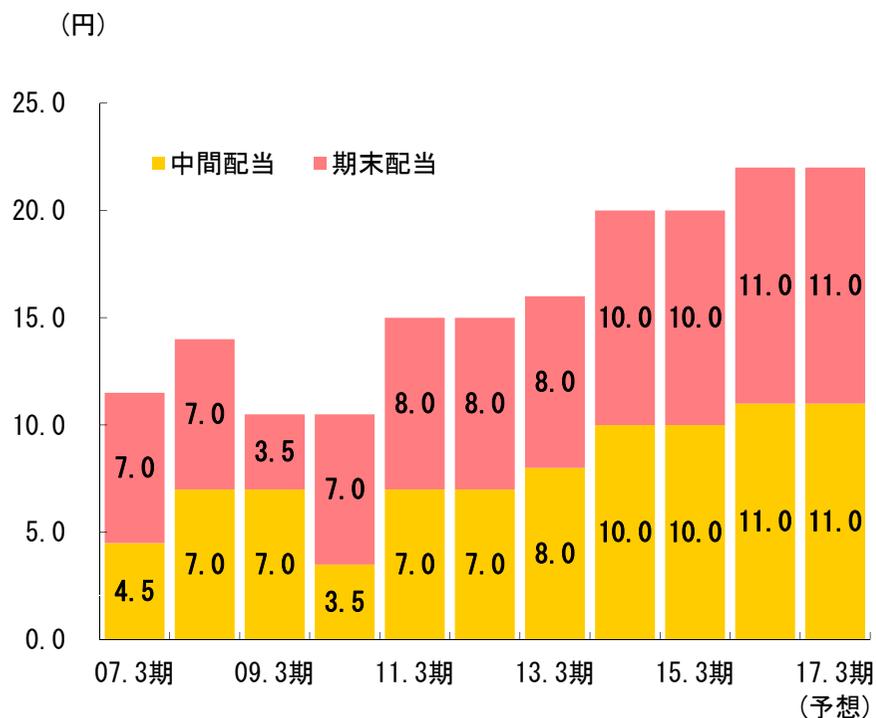


経常利益

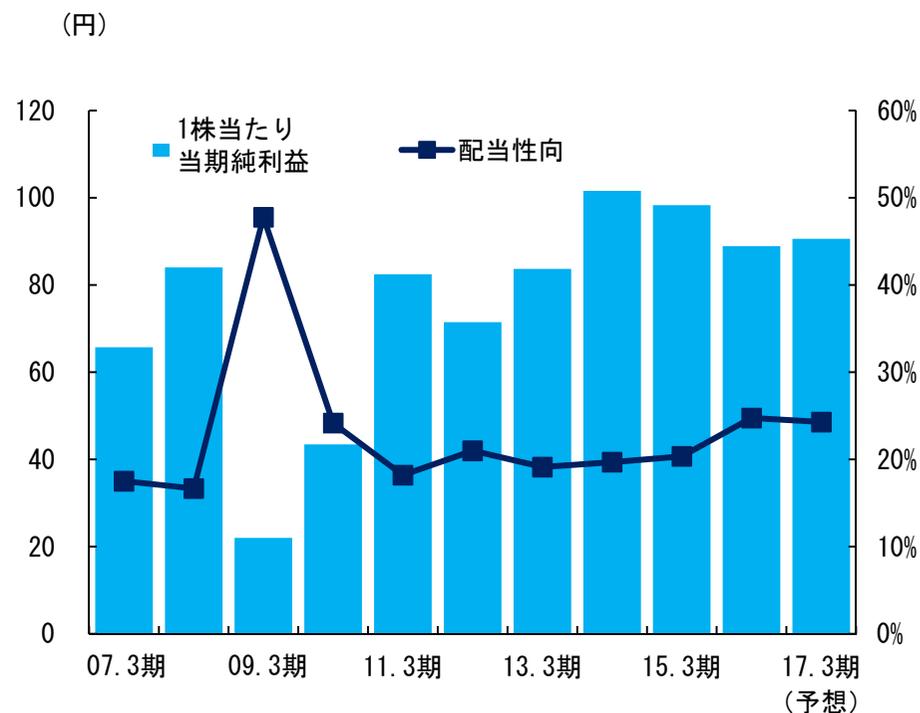


当期の配当につきまして

1株当たり配当額



1株当たり当期純利益



	第2四半期末	期末	合計	配当性向
16.3期	11.0円	11.0円	22.0円	24.7%
17.3期(予想) [※]	11.0円	11.0円	22.0円	24.3%

※第2四半期末は実績データ

17. 3期第2四半期決算

経理部長 池尻 修

17. 3期第2四半期実績①

セグメント別の売上高・営業利益の状況

- ◆ 自動車関連事業では、売上高は海外での円高による円換算額の減少等により前年同期比で減収となったが、営業利益は合理化努力や受注車種構成の変化等により、シート事業が前年同期比で増益となった。
- ◆ 精密部品事業のうちHDD関連事業は、円高に加えて、HDD台数の減少により、前年同期比で減収・減益となった。

(単位：億円)

		16. 3上期 実績	17. 3上期 実績	17. 3上期 計画	対前年同期		対計画	
					差額	比率	差額	比率
懸架ばね	売上高	621	590	580	△30	△5.0%	10	1.8%
	営業利益	55	53	46	△1	△2.4%	7	16.8%
	率	8.9%	9.1%	7.9%	0.2%	-	1.2%	-
シート	売上高	1,416	1,373	1,410	△43	△3.0%	△36	△2.6%
	営業利益	35	62	57	26	74.7%	5	9.2%
	率	2.5%	4.5%	4.0%	2.0%	-	0.5%	-
精密部品	売上高	711	654	630	△56	△7.9%	24	3.9%
	営業利益	48	32	20	△16	△33.8%	12	62.2%
	率	6.9%	5.0%	3.2%	△1.9%	-	1.8%	-
産業機器 ほか	売上高	362	377	380	15	4.3%	△2	△0.5%
	営業利益	15	19	17	3	22.0%	2	13.2%
	率	4.4%	5.1%	4.5%	0.7%	-	0.6%	-
合計	売上高	3,111	2,996	3,000	△114	△3.7%	△3	△0.1%
	営業利益	155	167	140	12	7.9%	27	19.8%
	率	5.0%	5.6%	4.7%	0.6%	-	0.9%	-

※17. 3上期 前年同期差 為替影響 (内数：売上高△200億円、営業利益△23億円)

17. 3期第2四半期実績②

地域別の売上高・営業利益の状況

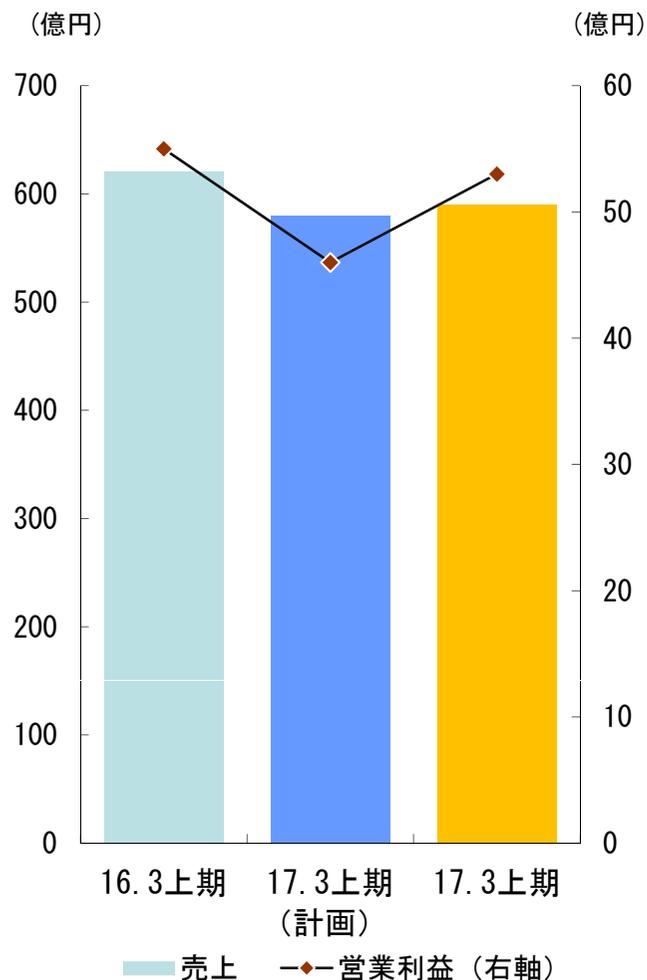
- ◆ 日本 : 売上高は客先の増産等によりシート事業を中心に前年同期比で増収となったが、HDD関連事業では、円高や台数減少の影響により減益となった。
- ◆ アジア : 売上高は円高による円換算額の減少等により前年同期比で減収となったが、営業利益は合理化努力および中国・タイが好調に推移した等により前年同期比で増益となった。
- ◆ 北米ほか : 売上高は円高による円換算額の減少等により前年同期比で減収となったが、営業利益は合理化努力および客先の増産等により前年同期比で増益となった。

(単位：億円)

		16. 3上期 実績	17. 3上期 実績	17. 3上期 計画	対前年同期		対計画	
					差額	比率	差額	比率
日本	売上高	1,743	1,787	1,805	44	2.6%	△17	△0.9%
	営業利益	99	96	76	△3	△3.0%	20	26.6%
	率	5.7%	5.4%	4.2%	△0.3%	-	1.2%	-
アジア	売上高	804	699	695	△105	△13.1%	4	0.6%
	営業利益	41	53	50	11	26.9%	3	6.1%
	率	5.2%	7.6%	7.2%	2.4%	-	0.4%	-
北米ほか	売上高	563	509	500	△53	△9.6%	9	1.9%
	営業利益	14	18	14	3	27.7%	4	31.4%
	率	2.6%	3.6%	2.8%	1.0%	-	0.8%	-
合計	売上高	3,111	2,996	3,000	△114	△3.7%	△3	△0.1%
	営業利益	155	167	140	12	7.9%	27	19.8%
	率	5.0%	5.6%	4.7%	0.6%	-	0.9%	-

※17. 3上期 前年同期差 為替影響 (内数：売上高△200億円、営業利益△23億円)

17.3期第2四半期実績③ セグメント別分析① 懸架ばね



(単位：億円)

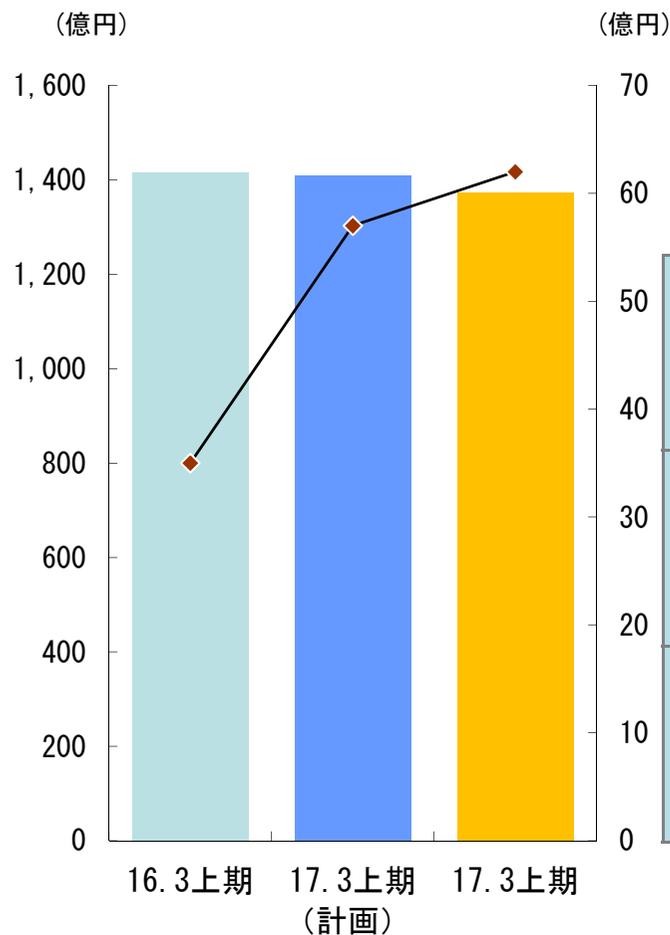
	16.3 上期 実績	17.3 上期 計画	17.3 上期 実績	対前年同期		対計画	
				差額	比率	差額	比率
売上高	621	580	590	△30	△5.0%	10	1.8%
営業利益	55	46	53	△1	△2.4%	7	16.8%
営業利益率	8.9%	7.9%	9.1%	0.2%	-	1.2%	-

※17.3上期 前年同期差 為替影響 (内数：売上高△48億円、営業利益△6億円)

▽対前年同期：円高による円換算額の減少および車種構成の悪化等により、減収減益となった。

▽対 計 画：売上高が計画ほど落ち込まなかったこと、および合理化努力等により増収増益となった。

17.3期第2四半期実績④ セグメント別分析② シート



(単位：億円)

	16.3 上期 実績	17.3 上期 計画	17.3 上期 実績	対前年同期		対計画	
				差額	比率	差額	比率
売上高	1,416	1,410	1,373	△43	△3.0%	△36	△2.6%
営業利益	35	57	62	26	74.7%	5	9.2%
営業利益率	2.5%	4.0%	4.5%	2.0%	-	0.5%	-

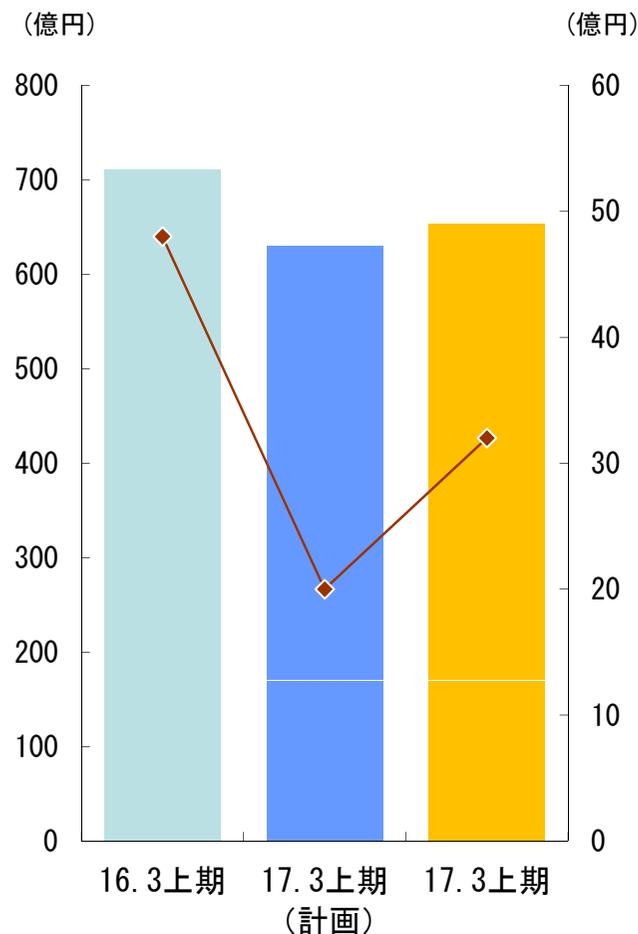
※17.3上期 前年同期差 為替影響 (内数：売上高△92億円、営業利益1億円)

■売上 ◆営業利益 (右軸)

▽対前年同期：円高による円換算額の減少等により減収となったが、合理化努力や受注車種構成の変化等により増益となった。

▽対 計 画：減収となったが、合理化努力等により増益となった。

17.3期第2四半期実績⑤ セグメント別分析③ 精密部品



(単位：億円)

	16.3 上期 実績	17.3 上期 計画	17.3 上期 実績	対前年同期		対計画	
				差額	比率	差額	比率
売上高	711	630	654	△56	△7.9%	24	3.9%
営業利益	48	20	32	△16	△33.8%	12	62.2%
営業利益率	6.9%	3.2%	5.0%	△1.9%	-	1.8%	-

※17.3上期 前年同期差 為替影響 (内数：売上高△55億円、営業利益△15億円)

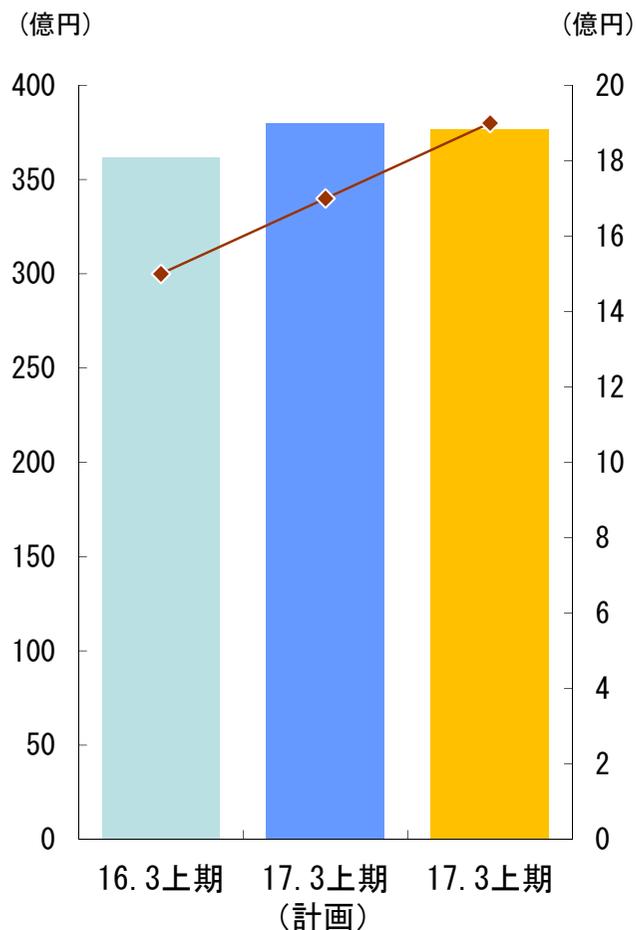
売上 —◆— 営業利益 (右軸)

▽対前年同期：HDD関連事業での円高および台数減少の影響により減収減益となった。

▽対計画：売上高が計画ほど落ち込まなかったこと、および合理化努力等により増収増益となった。

17.3期第2四半期実績⑥

セグメント別分析④ 産業機器ほか



(単位：億円)

	16.3 上期 実績	17.3 上期 計画	17.3 上期 実績	対前年同期		対計画	
				差額	比率	差額	比率
売上高	362	380	377	15	4.3%	△2	△0.5%
営業利益	15	17	19	3	22.0%	2	13.2%
営業利益率	4.4%	4.5%	5.1%	0.7%	-	0.6%	-

※17.3上期 前年同期差 為替影響 (内数：売上高△5億円、営業利益△3億円)

▽対前年同期：受注が好調に推移したことにより、増収増益となった。

▽対 計 画：ほぼ計画通りに推移した。

17. 3期第2四半期実績⑦

資産の状況

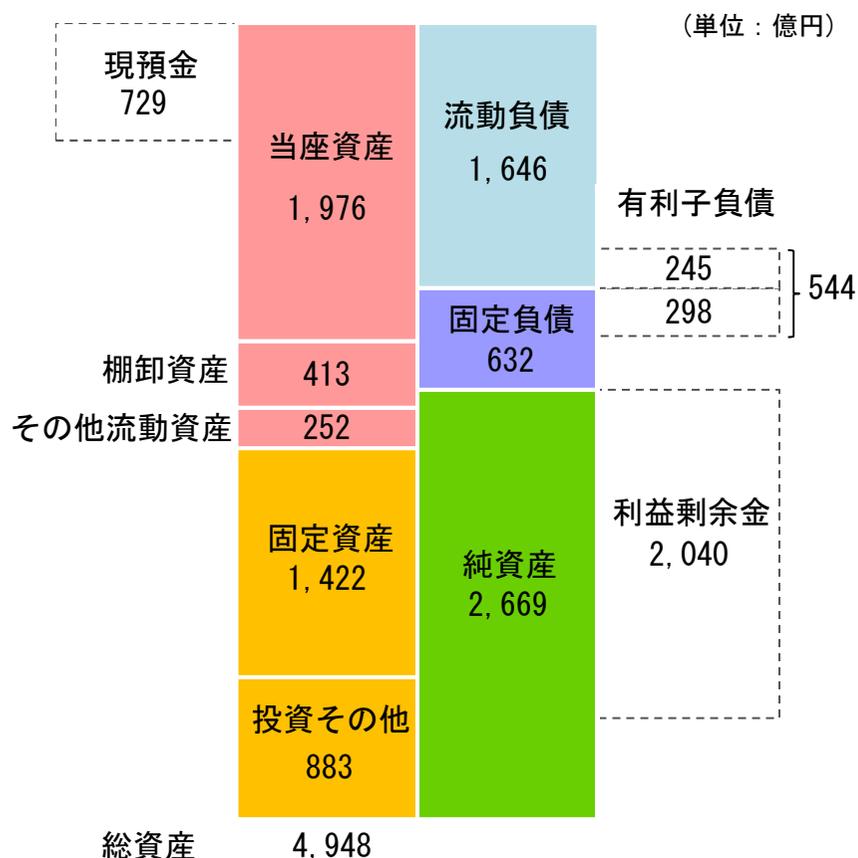
(単位：億円)

	13. 3期	14. 3期	15. 3期	16. 3期	17. 3上期	
	実績	実績	実績	実績	実績	増減
総 資 産	4,250	4,649	5,298	5,098	4,948	△149
自 己 資 本	1,900	2,182	2,626	2,572	2,552	△20
自己資本比率	44.7%	46.9%	49.6%	50.5%	51.6%	1.1%
現 預 金	571	622	837	725	729	3
有 利 子 負 債	719	610	645	573	544	△28
ネットキャッシュ	△148	12	191	152	185	32

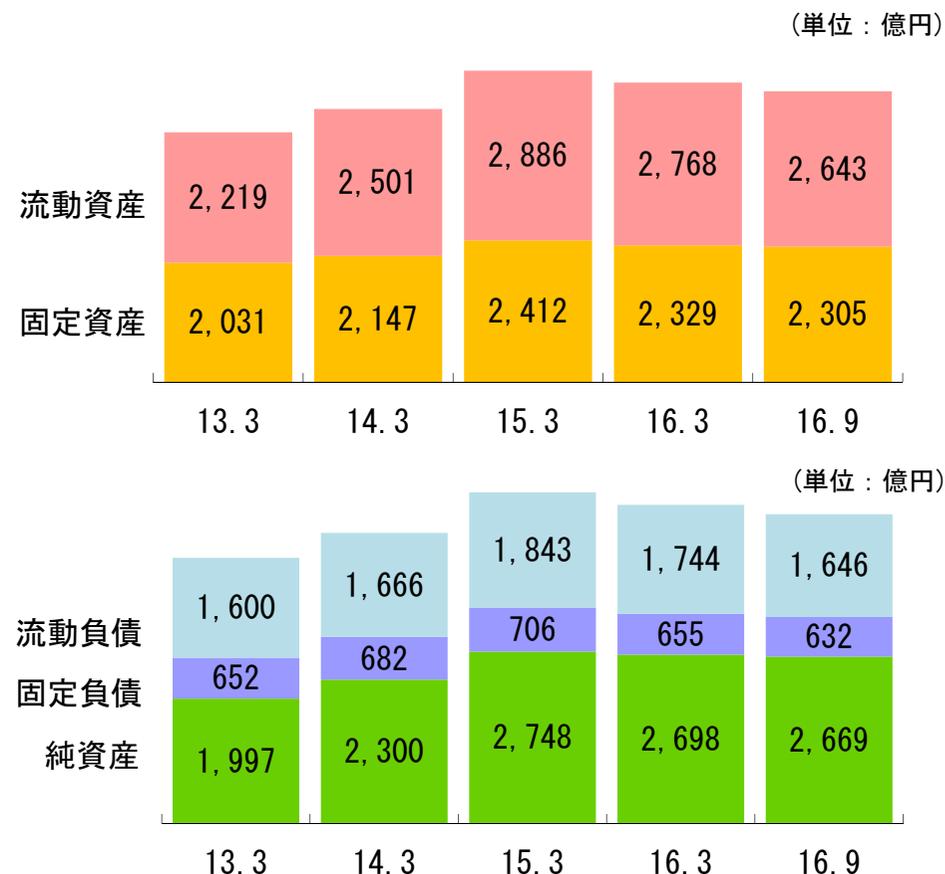
17.3期第2四半期実績⑧

BSの状況

17.3上期 バランスシート



バランスシート推移 (13.3期～17.3上期)

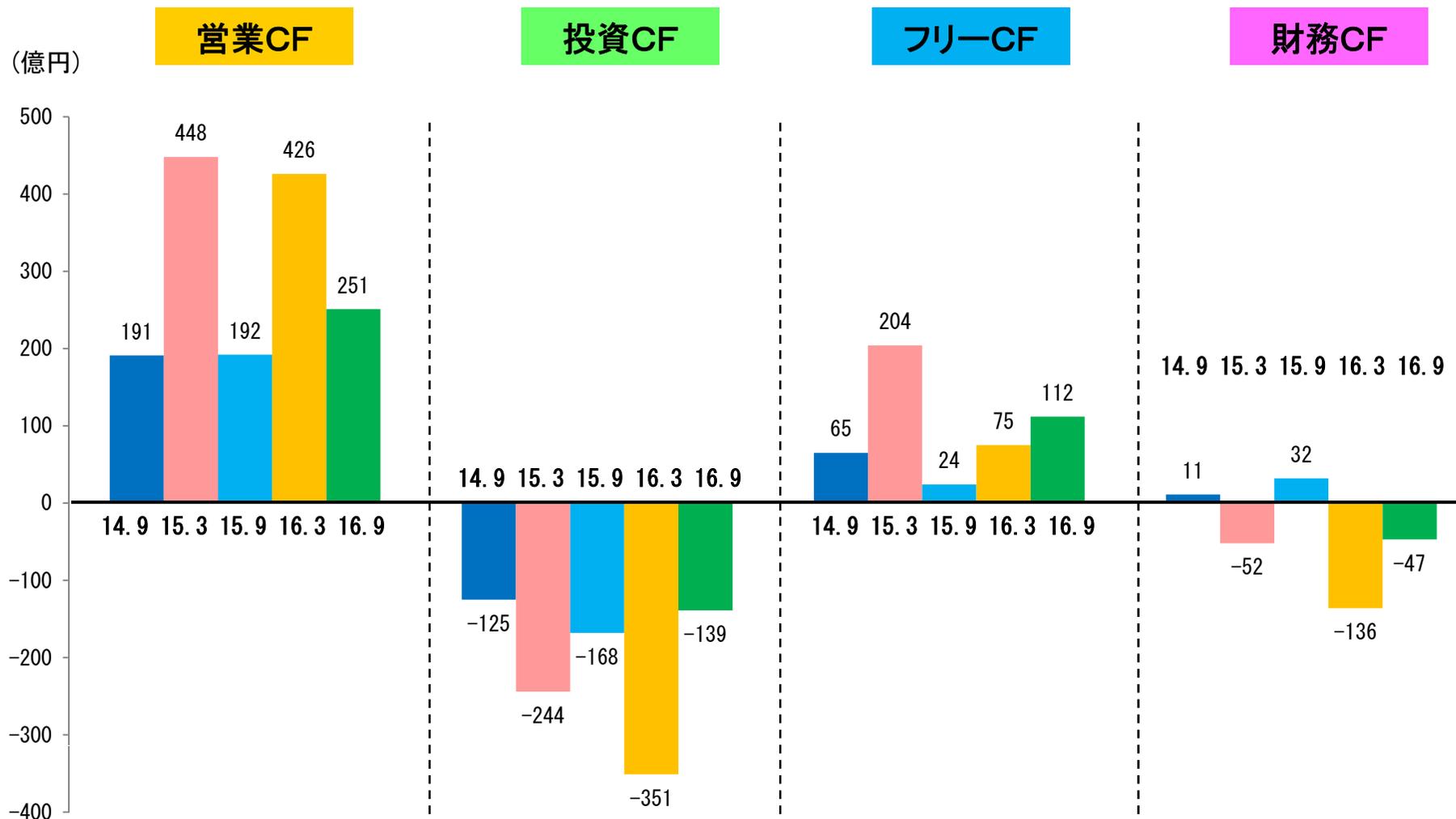


<<BS構成に大きな変化はなし>>

- ◆ 資産：円高による円換算額の減少等により、前期末に比べ149億円の減少。
- ◆ 負債：円高による円換算額の減少等により、前期末に比べ120億円の減少。
- ◆ 純資産：株主資本は増加したものの、為替換算調整勘定が減少したことにより、前期末に比べ29億円の減少。

17. 3期第2四半期実績⑨ C F の状況

キャッシュフロー推移 (15. 3上期～17. 3上期)



17. 3期決算見通し

17. 3期決算見通し①

2017年3月期 通期計画

(単位：億円)

	16. 3期 実績	17. 3期 計画	前期比
売上高	6,405	6,210	△3.0%
営業利益	350	330	△5.8%
経常利益	361	340	△5.8%
当期純利益※	215	220	1.9%
1株当たり当期純利益 (EPS 単位：円)	88.90	90.58	—
為替レート US\$	120.16	104.85	—
為替レート THB	3.53	3.07	—

※親会社株主に帰属する当期純利益

17. 3期決算見通し② セグメント別の売上高・営業利益の状況

(単位：億円)

		16.3期	17.3期				17.3期増減	
		実績	計画	上期実績	下期見通し	通期見通し	前期差	計画差
懸架ばね	売上高	1,245	1,170	590	581	1,172	△73	2
	営業利益	120	98	53	45	99	△20	1
	率	9.7%	8.4%	9.1%	7.9%	8.5%	-	-
シート	売上高	2,960	2,910	1,373	1,467	2,841	△119	△68
	営業利益	98	137	62	71	133	35	△3
	率	3.3%	4.7%	4.5%	4.9%	4.7%	-	-
精密部品	売上高	1,429	1,330	654	670	1,325	△103	△4
	営業利益	100	53	32	33	65	△34	12
	率	7.0%	4.0%	5.0%	5.0%	5.0%	-	-
産業機器 ほか	売上高	770	800	377	435	813	43	13
	営業利益	30	42	19	28	48	17	6
	率	4.0%	5.3%	5.1%	6.6%	5.9%	-	-
合計	売上高	6,405	6,210	2,996	3,155	6,151	△253	△58
	営業利益	350	330	167	179	347	△3	17
	率	5.5%	5.3%	5.6%	5.7%	5.6%	-	-

※17.3期 前期差 為替影響 (内数：売上高△420億円、営業利益△46億円)

17. 3期決算見通し③

地域別の売上高・営業利益の状況

(単位：億円)

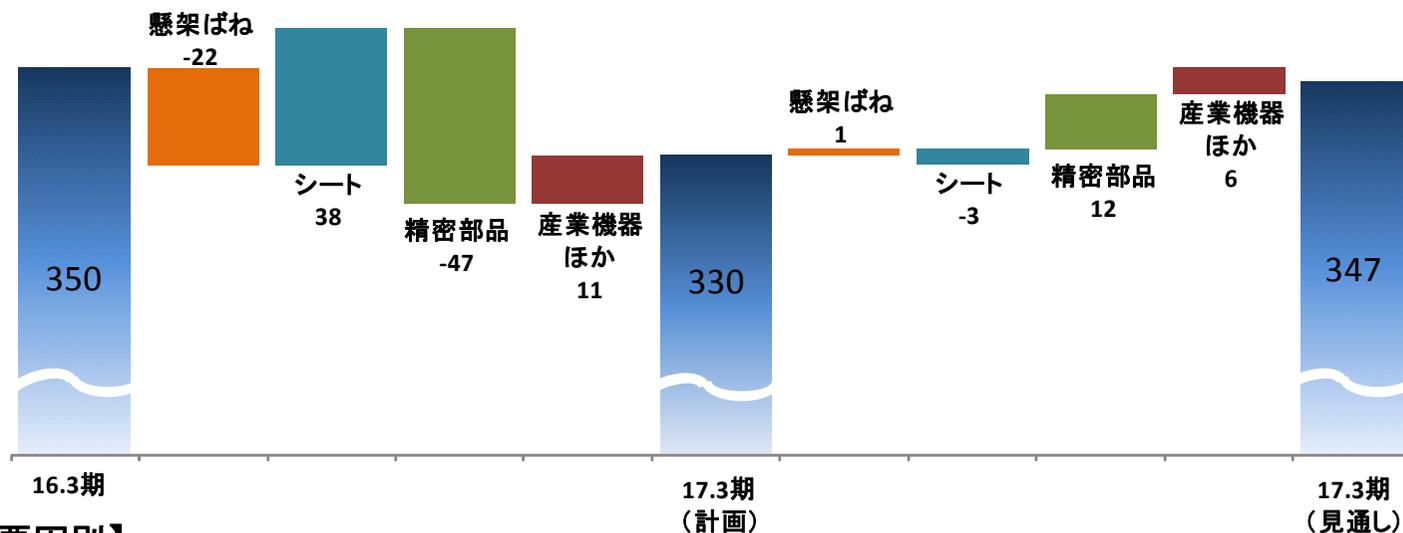
		16. 3期	17. 3期				17. 3期増減	
		実績	計画	上期実績	下期見通し	通期見通し	前期差	計画差
日本	売上高	3,598	3,743	1,787	1,952	3,740	141	△2
	営業利益	216	191	96	105	201	△15	10
	率	6.0%	5.1%	5.4%	5.4%	5.4%	-	-
アジア	売上高	1,674	1,452	699	683	1,382	△292	△69
	営業利益	101	108	53	59	112	11	4
	率	6.1%	7.4%	7.6%	8.8%	8.2%	-	-
北米ほか	売上高	1,131	1,015	509	519	1,029	△102	14
	営業利益	32	31	18	14	32	0	1
	率	2.9%	3.1%	3.6%	2.8%	3.2%	-	-
合計	売上高	6,405	6,210	2,996	3,155	6,151	△253	△58
	営業利益	350	330	167	179	347	△3	17
	率	5.5%	5.3%	5.6%	5.7%	5.6%	-	-

※17. 3期 前期差 為替影響 (内数：売上高△420億円、営業利益△46億円)

17.3期決算見通し④ 営業利益の変動要因分析

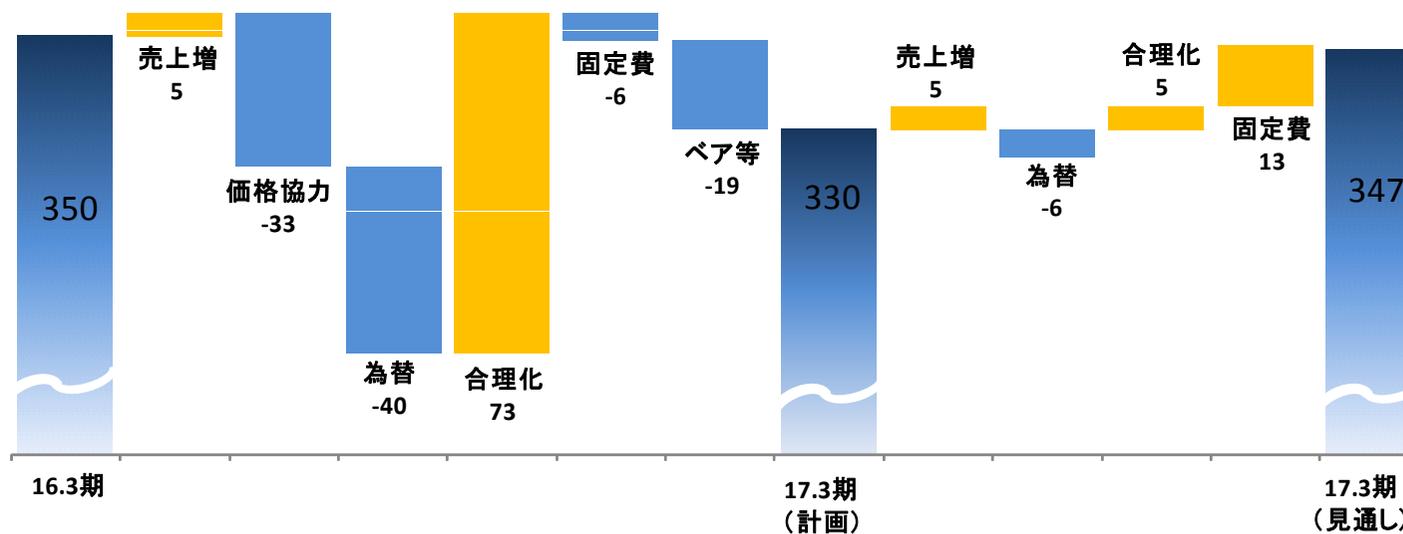
【事業セグメント別】

(単位：億円)

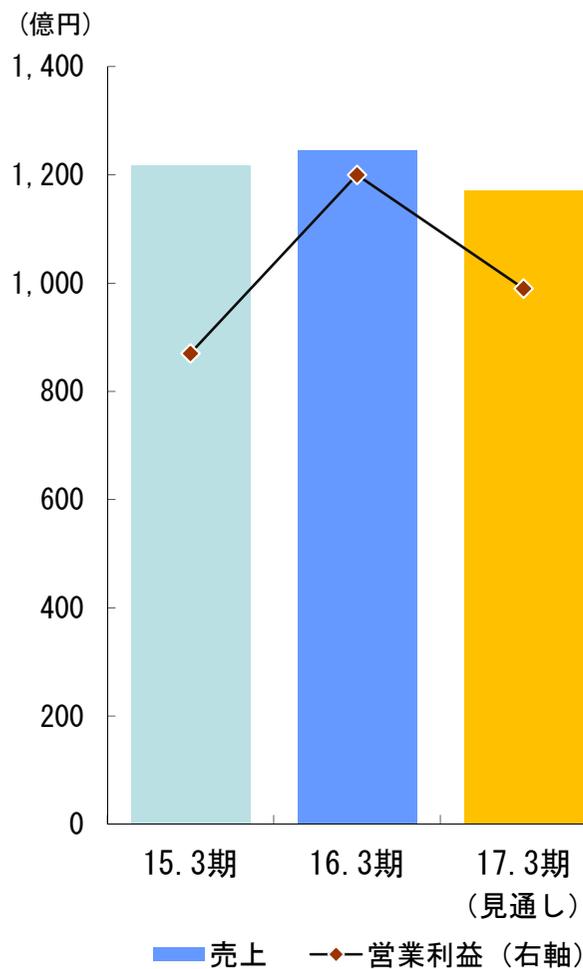


【要因別】

(単位：億円)



17.3期決算見通し⑤ セグメント別分析① 懸架ばね



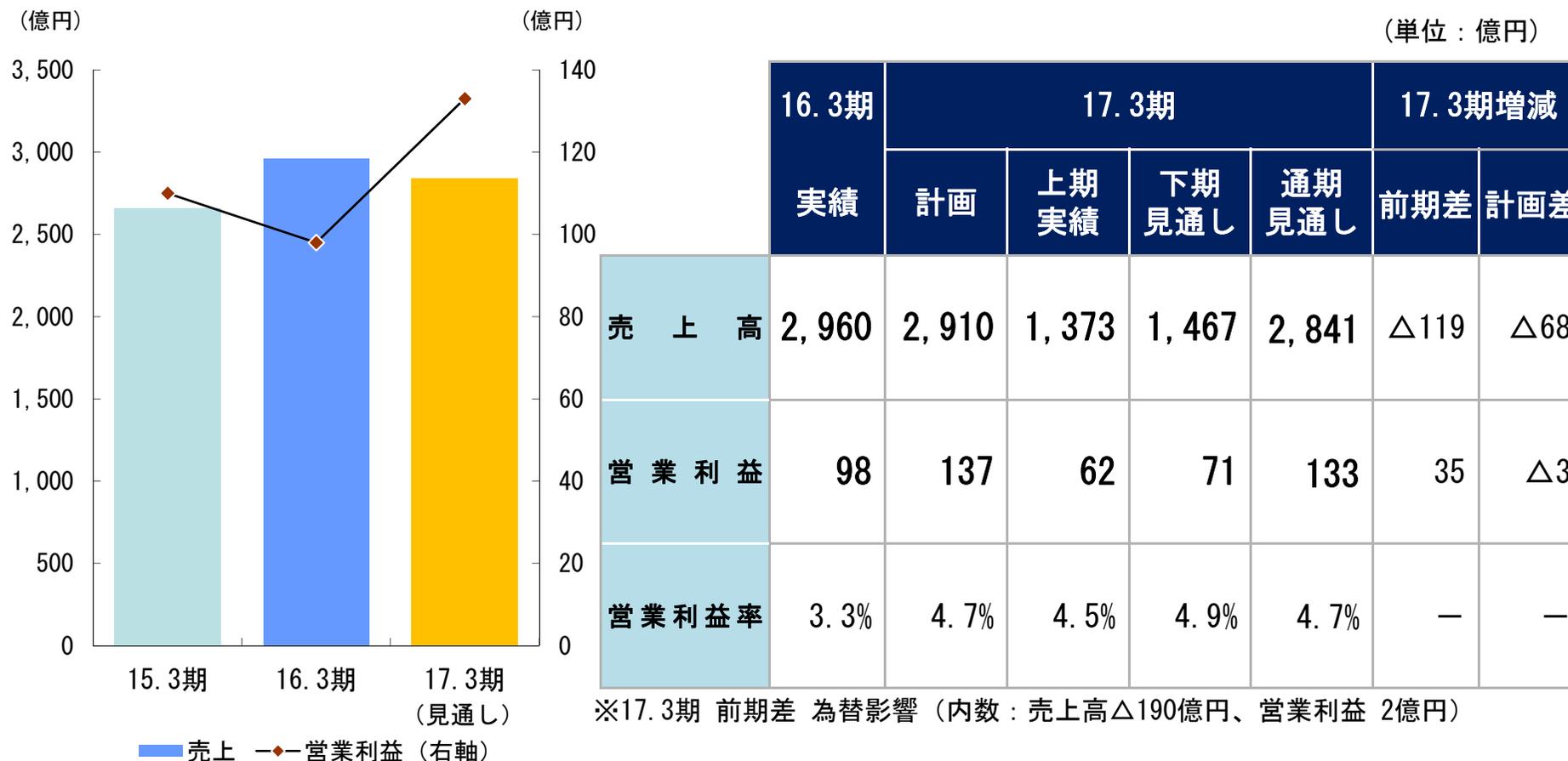
(単位：億円)

	16.3期	17.3期				17.3期増減	
	実績	計画	上期実績	下期見通し	通期見通し	前期差	計画差
売上高	1,245	1,170	590	581	1,172	△73	2
営業利益	120	98	53	45	99	△20	1
営業利益率	9.7%	8.4%	9.1%	7.9%	8.5%	—	—

※17.3期 前期差 為替影響 (内数：売上高△101億円、営業利益△12億円)

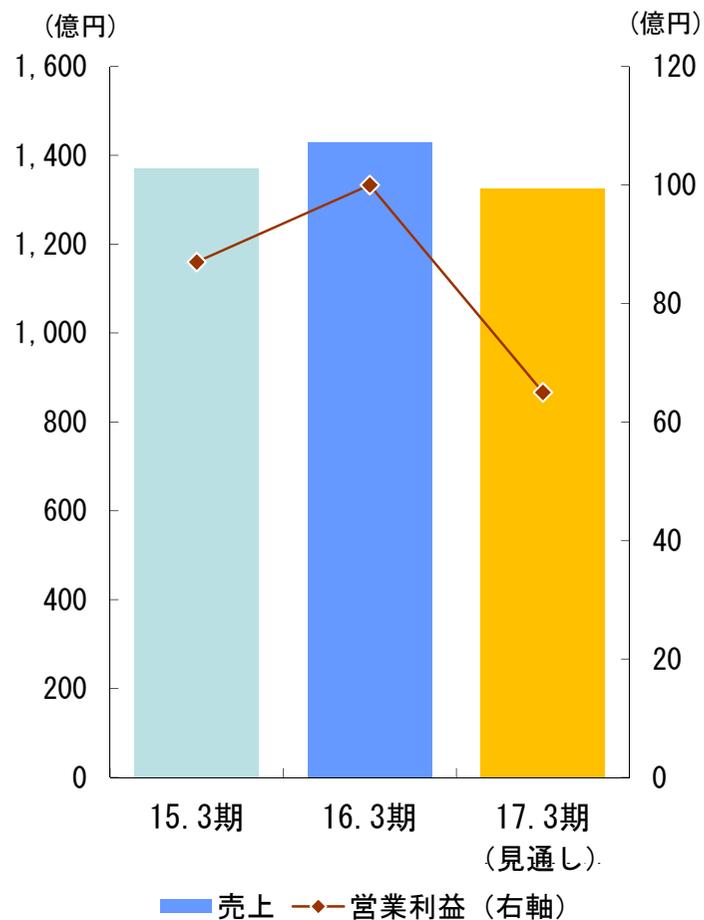
- ▽対前期：円高による円換算額の減少および車種構成の悪化等により、減収減益となる見通し。
- ▽対計画：アジア地域の売上高に落ち込みがみられるが、国内でカバーすることにより売上高と営業利益は計画通りで推移する見通し。

17.3期決算見通し⑥ セグメント別分析② シート



▽対前期：円高による円換算額の減少等により減収となったが、合理化努力や受注車種構成の変化等により増益となる見通し。
 ▽対計画：国内とアジア地域の売上高に落ち込みがみられることから、売上高と営業利益は計画を下回る見通し。

17.3期決算見通し⑦ セグメント別分析③ 精密部品



(単位：億円)

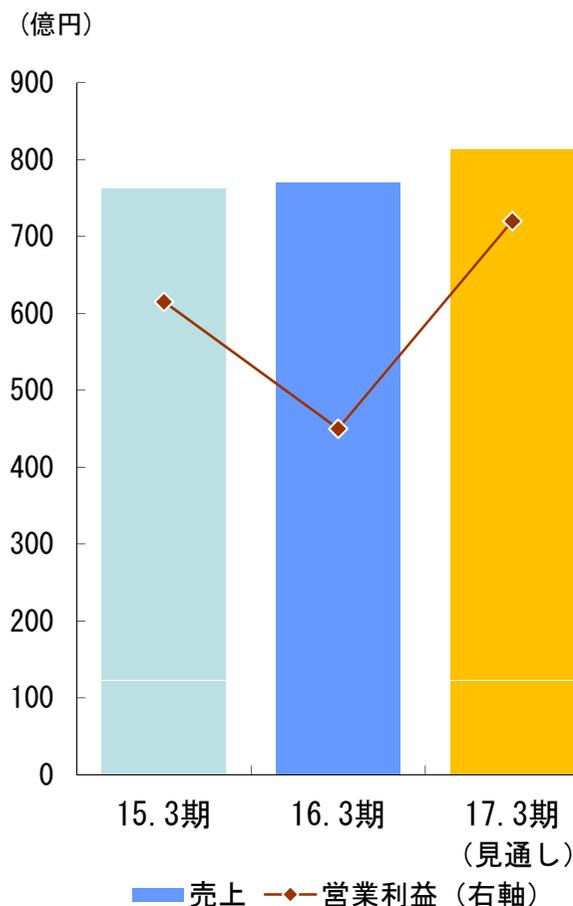
	16.3期	17.3期			17.3期増減		
	実績	計画	上期実績	下期見通し	通期見通し	前期差	計画差
売上高	1,429	1,330	654	670	1,325	△103	△4
営業利益	100	53	32	33	65	△34	12
営業利益率	7.0%	4.0%	5.0%	5.0%	5.0%	—	—

※17.3期 前期差 為替影響 (内数：売上高△118億円、営業利益△30億円)

▽対前期：HDD関連事業での円高および台数減少の影響により減収減益となった。

▽対計画：HDD関連の売上高に落ち込みがみられるが、合理化努力等により営業利益は計画を上回る見通し

17.3期決算見通し⑧ セグメント別分析④ 産業機器ほか



(億円) (単位：億円)

	16.3期	17.3期			17.3期増減		
	実績	計画	上期実績	下期見通し	通期見通し	前期差	計画差
売上高	770	800	377	435	813	43	13
営業利益	30	42	19	28	48	17	6
営業利益率	4.0%	5.3%	5.1%	6.6%	5.9%	—	—

※17.3期 前期差 為替影響 (内数：売上高△11億円、営業利益△6億円)

▽対前期：前期において一過性の費用増があったことおよび受注が好調に推移していることから、増収増益となる見通し。

▽対計画：受注が好調に推移していることから、計画を上回る見通し。

17. 3期決算見通し⑨ 設備投資・減価償却費・研究開発費

(単位：億円)

		15. 3期	16. 3期	17. 3期	17. 3期	
		実績	実績	計画 (16. 5. 12時点)	見通し (16. 11. 9時点)	上期実績
設備投資	国内	115	135	181	168	73
	海外	91	138	85	105	51
	小計	206	273	267	273	125
	非連結	35	39	101	90	56
	合計	242	313	368	363	181
減価償却費	国内	118	124	137	131	59
	海外	96	111	100	112	57
	合計	214	235	237	243	116
研究開発費	合計	157	163	168	166	81

NHKニッパツ

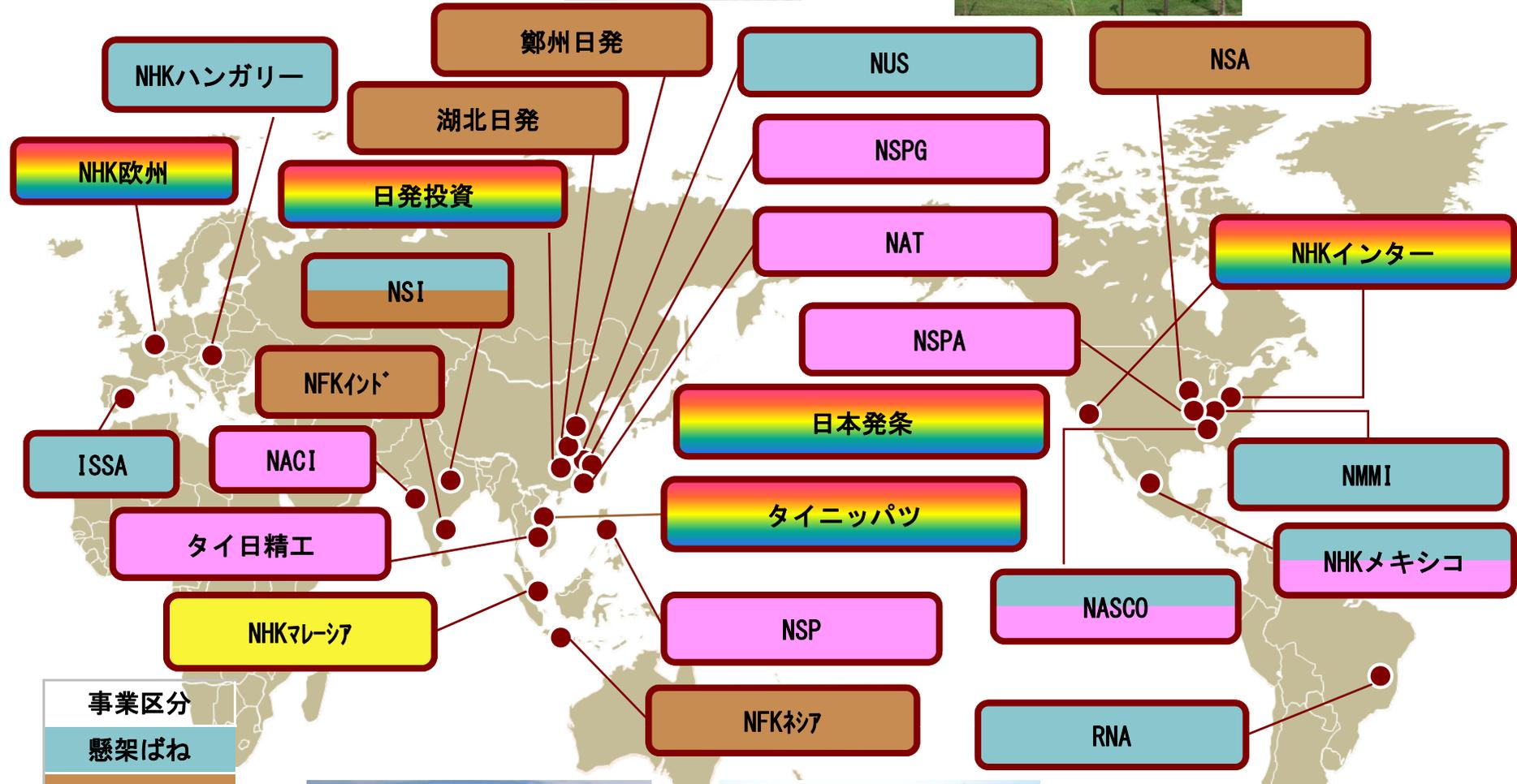
- 本資料に記載している日本発条(株)の予想、計画は、将来の実績等に関する見通しであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。実際の業績は、経済情勢、市場動向、為替の動向等、重要な要素の変動により、見通しとは異なる結果となり得ることもご承知下さい。
- 本資料に掲載されている事項は情報提供を目的とするものであり、投資勧誘を目的としているものではありません。
- この資料の著作権は日本発条(株)に帰属しております。
無断転載・複製することを禁じます。

補足資料

補足資料：海外展開の状況 主要海外拠点



NHKニッパツ
日本発条株式会社



事業区分
懸架ばね
シート
精密部品
産業機器ほか
全製品



補足資料 よくある質問と回答①

Q: 主要カーメーカーへの売上比率は？

A: 16年3月期の実績は下表のとおり。

主要カーメーカー	15. 3期	16. 3期
日産グループ	17%	18%
トヨタグループ	16%	15%
富士重グループ	15%	15%
いすゞグループ	6%	6%
ホンダグループ	5%	4%
スズキグループ	4%	4%
三菱グループ	2%	2%
マツダグループ	2%	2%
上位3社	48%	48%
その他	52%	52%

※比率は総売上高に対する割合

補足資料

よくある質問と回答②

Q:HDD用サスペンションの拠点別数量は？（暦年ベースと決算ベース）

A:2015年実績、2016年実績は下表のとおり。

（単位：百万個）

暦年ベース	CQ 1	CQ 2	上期	CQ 3	CQ 4	下期	通期
2015年実績	176	156	332	159	165	323	656
<日本>	77	71	148	63	74	137	285
<中国>	46	42	87	41	44	84	172
<タイ>	54	43	97	56	47	102	199
2016年実績	136	145	281	172	—	—	—
<日本>	60	57	117	65	—	—	—
<中国>	37	31	68	42	—	—	—
<タイ>	40	56	96	64	—	—	—

決算ベース	Q 1	Q 2	上期	Q 3	Q 4	下期	通期
2015年実績	170	148	318	170	151	321	639
<日本>	71	63	134	74	60	134	268
<中国>	46	42	87	41	44	84	172
<タイ>	54	43	97	56	47	102	199
2016年実績	134	152	286	—	—	—	—
<日本>	57	65	122	—	—	—	—
<中国>	37	31	68	42	—	—	—
<タイ>	40	56	96	64	—	—	—

補足資料：よくある質問と回答③ HDD関連の状況

HDD台数(百万台)

	CQ1	CQ2	上期	CQ3	CQ4	下期	通期
2015年実績	125	110	235	119	116	234	470
2016年実績	101	99	199	113	—	—	—

サスペンション総需要(百万個)

	CQ1	CQ2	上期	CQ3	CQ4	下期	通期
2015年実績	486	436	922	451	463	914	1,836
2016年実績	398	437	835	474	—	—	—

サスペンションカウント(個/台)

	CQ1	CQ2	上期	CQ3	CQ4	下期	通期
2015年実績	3.89	3.95	3.92	3.80	4.01	3.90	3.91
2016年実績	3.96	4.43	4.20	4.20	—	—	—

NHK数量(百万個)

	CQ1	CQ2	上期	CQ3	CQ4	下期	通期
2016年実績	136	145	281	172	—	—	—

NHKシェア(%)

	CQ1	CQ2	上期	CQ3	CQ4	下期	通期
2016年実績	34.3	33.1	33.7	36.2	—	—	—

[注]HDD台数、サスペンション総需要、サスペンションカウント、シェアは当社推定値。